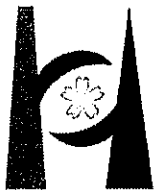


2020年度

認知症ケア研修

募集要項



独立行政法人国立病院機構 北陸病院

研修の趣旨

日本は、加速する少子高齢化の中で、従来の「疾病を治す医療」から「暮らしを支える医療」へと医療提供体制も転換期を迎えています。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が進められていますが、老年期の精神障害、なかでも認知症疾患への対策が重要な課題となっています。

当院は、平成24年4月認知症疾患医療センター（地域型）を開設し、認知症が疑われるご本人やご家族、関係機関などからのご相談をお受けして、鑑別診断を行い、周辺症状に対して適切な医療を提供し、対応の助言などを行っています。また、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、さまざまな事業に取り組み、地域における認知症疾患の保健・医療・介護サービスの向上を図ることを目的に活動しております。

その活動の一環として、認知症患者の理解を深め、患者さんおよびご家族を支援するために必要な看護実践力の向上を図るとともに、地域を含めた患者さんおよびご家族の介入に携わる多職種チームと協働・連携し、中心的役割を果たせる能力を養うことを目的に研修を企画しました。なお、本研修は、「認知症ケア加算2」「認知症ケア加算3」の病棟看護師の要件に該当する研修として承認されています。

医療機関等で勤務されます多くの看護師の皆さまに、ご参加いただければ幸いです。

なお今年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響を踏まえ、本研修の開催可否及びその方法につきましては慎重に検討を続けております。現在のところ開催の方向で準備を進めておりますが、今後感染拡大の推移を見極め、中止の可能性もあります。

それらに関しましては、適宜ホームページにてご案内いたします。

開催に際しましては規模を縮小し（10名程度）、消毒液の設置、適切な距離を保つ、机・椅子の配置、パーティションの設置等感染防止に努めます。

2020年6月

認知症ケア研修 実施要領

1. 目的

医療機関勤務者において、認知症患者の看護に従事している看護師に対し、講義及び病棟での見学実習を通し、看護専門知識及び技術の習得を目的とする。

また、患者・家族を支援するために地域を含めた多職種チームと連携・協働し、中心的な役割を果たせる能力を養う。

2. 対象者

医療機関等において、認知症患者の看護に従事する看護師

3. 研修期間

2020年9月8日(火)～11日(金)

4. 研修場所

独立行政法人国立病院機構 北陸病院研修棟及び認知症病棟

5. 定員

10名(2020年度は縮小開催)

6. 研修費(資料代)

2,000円

7. 研修プログラム及び日程

別紙1, 2のとおり(変更が生じる可能性があります)

8. 応募方法

1) 受講申請手続き

(1) 提出書類

受講願書(様式1)

履歴書(様式2-1, 2-2)

受講推薦書(様式3)

* 様式1～3をデータでご希望の方は、北陸病院ホームページにアクセスし、ダウンロードしてください。

北陸病院ホームページ画面

病院のご案内⇒部門案内⇒看護部⇒認知症ケア研修に入ってください、募集要項・各種書類

(様式 1～3) があります。

(2) 提出先

〒939-1893 富山県南砺市信末 5963
独立行政法人国立病院機構 北陸病院 庶務係
TEL : 0763-62-1340 (代) FAX : 0763-62-3460

(3) 上記住所へ郵送で送付してください。

(4) 受付期限 2020年7月20日(月曜) 必着

2) 受講決定の通知について

書類選考のうえ、受講の可否を7月30日(木曜)までに、施設(本人)に通知します。
なお、認知症患者の看護・ケア等に関する事例検討会を実施しますので、受講決定者は規定用紙(様式4)に認知症患者看護事例を記入のうえ、8月24日(月)までに当院に郵送してください。

3) 受講時の注意事項

(1) 受付

研修初日、9時00分～9時50分までに北陸病院研修棟において、受付を済ませてください。

(2) 持参するもの

- ・印鑑
- ・筆記用具
- ・演習があるため動きやすい服装
- ・ナースシューズなど内履きを準備してください。
- ・事例検討や発表用にパソコンを持参することも可能です。

4) 修了証の交付

所定の研修課程を履修した受講生には、修了証を交付します。

5) 研修費用の負担について

(1) 研修費用

研修に使用する教材等は自己負担となります。

6) 認定

本研修は、診療報酬「認知症ケア加算2」「認知症ケア加算3」の施設基準の病棟看護師の研修として承認されています。

9. 宿泊等に関して

今年度は、当院研修棟の宿泊利用はできません。

10.本研修に関する問い合わせ先

〒939-1893 富山県南砺市信末 5963 独立行政法人国立病院機構 北陸病院 庶務係
TEL : 0763-62-1340 (代) FAX : 0763-62-3460

2020年度 認知症ケア研修プログラム

(敬称略)

開会式

I. 認知症施策の最近の動向

1. 認知症をめぐる動向
2. これからの認知症施策

講師：富山県厚生部高齢福祉課 地域包括ケア推進班 松木 叶

II. 認知症の原因疾患と病態・治療

1. 認知症概論

講師：北陸病院 院長 坂本 宏

2. 認知症の病態・治療

講師：北陸病院 副院長 吉田 光宏

3. 高齢者の睡眠

講師：北陸病院 第2精神科医長 睡眠医療センター長 細川 宗仁

4. 認知症患者の行動・心理症状（BPSD）について

講師：北陸病院 第3精神科医長 認知症治療病棟医長 石橋 望

III. 多職種による認知症患者の専門的知識と関わり

1. 認知症患者の倫理的課題と意思決定支援

- 1) 認知症患者の自己決定を支援する各種制度について
- 2) 高齢者が地域で安心して生活を送るための支援の実際と課題

講師：北陸病院 精神保健福祉士 松本 葉子

2. 高齢者の栄養

講師：北陸病院 栄養管理室長 小原 香耶

3. 高齢者の心理

講師：北陸病院 臨床心理士 小林 信周

4. 薬物療法について

講師：北陸病院 調剤主任 舟瀬 英司

IV.入院中の認知症患者の看護の実際

- 1.認知症の原因疾患と病態について
- 2.行動・心理症状（BPSD）、せん妄への対応の予防と実際
- 3.認知症患者及び家族とのコミュニケーション方法・入院在宅での療養環境の調整方法
- 4.認知症を持つ患者の看護アセスメントと援助技術
- 5.看護師による認知症患者の倫理的課題と意思決定支援
 - 1) 身体拘束が認知症の人に与える影響、エンドオブライフの意思確認について
 - 2) 認知症患者とその家族による意思決定への支援
 - 3) 認知症患者の倫理的課題
- 6.認知症患者の退院支援と退院調整
 - 1) 家族・地域との調整、当院で行っている訪問看護について
 - 2) 多職種チームでの連携について
 - 3) 認知症病棟における看護の実際（見学）

講師：北陸病院 認知症治療病棟副看護師長 認知症看護認定看護師 松井 常二
同 看護師 認知症看護認定看護師 吉岡 真紀子

V.事例検討・グループワーク

1.事例検討（グループワーク）

- 1) 事前提出事例について、グループ内で発表し、2事例を選出し、グループで検討する。
 - ・認知症患者に対する知識・技術を深め、対象の状況を考察できる
 - ・認知症患者の目線に立ち相互理解を深めて、自己の傾向に気づくことができる
 - ・研修での学び（認知症の原因疾患・病態生理・治療・患者家族の心理等）を活用して療養環境の調整、せん妄、BPSDの対応、倫理的課題と意思決定への援助を深める
 - ・認知症患者の適切な関わりとアセスメントによる看護介入を学び、薬物療法・身体拘束に関する観察と評価が行える
- 2) 選出した事例について補足説明を行い、メンバー間の共通認識をはかる。
 - ・選出した事例についてメンバー間でまとめを行う。
 - ・まとめ方は自由とする。

担当：北陸病院 認知症治療病棟看護師長 谷屋 千秋
同 副看護師長 認知症看護認定看護師 松井 常二
同 看護師 認知症看護認定看護師 吉岡 真紀子

2.事例発表・まとめ

- ・まとめた事例についてグループごとに発表を行う。
- ・発表時間 5分、質疑応答 3分、タスクより 2分

VI.作業療法と機能回復訓練

1.認知症患者における作業療法の目的・内容・実際

- ・認知症病棟における作業療法の実際（見学・実習）

講師：北陸病院 作業療法士 西尾 好美

VII.家族会カフェ

1.認知症者を支える家族の心理・生活上の工夫を学び、当事者の思いに直接ふれる

講師：認知症の人と家族の会

VIII. 全体討議

研修生全員参加

- ・研修全体を通じての質疑応答
- ・研修受講後の学びと、自施設での今後の取り組み等

閉講式・修了証授与式

2020年度 認知症ケア研修日程表

別紙2

(敬称略)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1日 9月8日(火)	受付 開講式 オリエンテーション	認知症施策の最近の動向 (富山県厚生部高齢福祉課) 松木 叶	昼食	移動	家族会カフェ (認知症の人と家族の会) ㊸	15:20 15:30 休憩	認知症患者・概論 【坂本院長】 ①㊸㊸	
2日 9月9日(水)	認知症患者の 作業療法・ 機能回復 【西尾OT】 ①㊸	認知症の看護 ①㊸	昼食	認知症の 病態・治療 【吉田副院長】 ①㊸	薬物療法 【舟瀬薬剤師】 ①	14:30 14:40 休憩	認知症の看護 ①㊸	
3日 9月10日 (木)	認知症病棟見学 認知症看護の見学・作業療法演習 【西尾OT】 ㊸	認知症患者の 意思決定支援 【松本PSW】 ①㊸	昼食	高齢者の睡眠 【細川医師】 ①㊸	高齢者の心理 【小林心理療法士】 ①㊸	14:30 休憩	事例検討 ①㊸㊸㊸	
4日 9月11日 (金)	事例検討 ①㊸㊸㊸		昼食	事例 発表	全体討議	閉講式		

認知症ケア加算2,3の施設基準を満たす研修要件
 1. 国、都道府県または医療関係団体等が主催する研修であること。(修了証が交付されるもの)
 2. 認知症看護に必要な専門知識・技術を有する看護師の養成を目的とした研修であること。
 3. 講義および演習は次の内容について9時間以上含むものであること
 ㊸認知症の原因疾患と病態・治療
 ㊸入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助技術
 ㊸コミュニケーション方法及び療養環境の調整方法
 ㊸行動・心理症状 (BPSD)、せん妄予防と対策
 ㊸認知症に特有な倫理的課題と意思決定

(様式1)

※

受講願書

年 月 日

独立行政法人国立病院機構 北陸病院

院長 坂本 宏 殿

申請者氏名

印

貴院の2020年度認知症ケア研修を受講したいので、関係書類を添えて出願いたします。

(様式 2-1)

※

履 歴 書

フリガナ 氏 名		男 女
生 年 月 日	年 月 日	年 齢 歳
現 住 所	〒	電話番号 () -
勤 務 先	フリガナ 名 称	
	現 住 所	〒 電話番号 () - FAX () -
最終学歴	学 校 ・ 学 部 ・ 学 科 名	専 門 卒 業 年 月
		年 月
取得免許	免 許 の 名 称	登 録 番 号
		取 得 年 月
		年 月
精神保健関係の 研修受講歴	研 修 名	受 講 年 月
		年 月
		年 月
		年 月

(様式 2-2)

特殊技能資格	資格名		取得年月
			年 月
			年 月
職 歴	勤務先・所属部課名	職 名	勤務期間
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
現在の職務内容 (該当する番号・記号 に○印を付すこと)	1. 一般病院 ア. 認知症治療病棟 イ. 老人病棟 ウ. 精神科病棟 エ. 一般病棟 オ. その他 () 2. 精神科病院 イ. 老人病棟 ウ. 精神科病棟 エ. 一般病棟 オ. その他 () 3. 老人保健施設 (ア. 認知症専門 イ. 一般) 4. 特別養護老人ホーム (ア. 認知症専門 イ. 一般) 5. 認知症対応型グループホーム 6. その他 ()		
上記のとおり相違ありません。			
年 月 日			
氏 名 _____ 印			

(様式3)

※ _____

受講推薦書

年 月 日

独立行政法人国立病院機構 北陸病院

院長 坂本 宏 殿

施設名 _____

所在地 _____

施設長氏名 _____ 印

2020年度認知症ケア研修の受講生として次の者を推薦いたします。

氏名 _____

(様式4)

※

認知症患者看護事例 記録用紙

日常の関わりの場面において、感じたこと、考えたことを意識化して記入してください。

受講者名

患者紹介		患者に関する情報	
場面の状況			
患者の言動	看護者として 感じたこと、考えたこと	看護者の言動	考察（対応について考えたこと）